



第4区の一斉スタートの様子



30回目を迎えた女子駅伝で30年連続出場した3人
左から伊藤妃奈子さん(永沢)、岩淵陽子さん(三ヶ尻)、
高橋玲子さん(永沢)

第65回町内一周・第30回女子駅伝競走大会 タスキを通じて地域の絆深める

第65回町内一周駅伝競走大会および第30回女子駅伝競走大会は11月3日、森山総合公園陸上競技場などを発着点として開催されました。一般、職場、中学校、女子駅伝の4部門に27チームが出場しタイムを競いました。

▶ 区間賞 (数字は区間)

■一般の部 ①阿部直輝(永沢A) ②斉藤時勝(長志田) ③朝倉敏典(永徳寺) ④及川仁一(北部) ⑤吉田透(御免) ⑥高橋隼(細野) ⑦大崎朋哉(南方) ⑧小野寺嘉広(南方)

■職場の部 ①佐藤隼人(デンソー岩手) ②佐々木幸英(アイシン東北) ③島智也(アイシン東北) ④千田楓太(デンソー岩手) ⑤高橋健也(デンソー岩手) ⑥大山悦男(デンソー岩手) ⑦千田祐太(アイシン東北) ⑧菅原渉(デンソー岩手)

■中学生の部 ①高橋将仁(第一) ②佐々木龍河(永岡・西・三ヶ尻) ③猪苗代智也(永岡・西・三ヶ尻) ④安藤凌(第一) ⑤及川愛翔(第一) ⑥宮本舵生(第一) ⑦本間勇気(第一) ⑧菊池優佑(金ケ崎) ⑨古館颯太(第一) ⑩土肥天翔(金ケ崎) ⑪越田晴登(第一)

■女子駅伝 ①高橋真奈(街A) ②及川あかね(街A) ③平澤奈桜(街A) ④及川みさと(北部) ⑤那須悠(永沢A)

種別	第1位	第2位	第3位
一般の部 (36.7Km)	北部 2時間20分45秒	細野 2時間21分23秒	南方 2時間21分40秒
職場の部 (36.7Km)	デンソー岩手 2時間14分05秒	アイシン東北A 2時間16分55秒	農業大学校 2時間38分25秒
中学生の部 (36.7Km)	金中第一 2時間17分43秒	金中永岡・西・三ヶ尻 2時間31分14秒	金中金ケ崎 2時間37分14秒
女子駅伝 (13.2Km)	街A 59分58秒	永沢A 1時間01分17秒	三ヶ尻A 1時間01分55秒

金ケ崎町社会福祉協議会 法人化50周年記念式典を開催

金ケ崎町社会福祉協議会の法人化50周年記念式典が10月26日、町文化体育館で行われました。第45回町社会福祉大会を兼ねて開催し、高橋範夫同協議会会長は「福祉の環境は大きく変化し続け、サービスも多様化してきている。福祉のあり方を見直し、誰もが安心して暮らせる地域を目指していく」とあいさつ。その後50周年記念表彰や社会福祉大会表彰など32個人・団体の尽力をたたえ表彰が行われました。また、本年度の福祉作文の入賞者も表彰し、小学校低学年の部で最優秀賞に輝いた渡邊侑芽さんが受賞作品「つぎは、わたしがたすけたい」を朗読。その後「今後の50年に向かい、共に支えあい、住民一人一人の暮らしと生きがいを地域と共に創っていく地域共生社会を実現するため心一つに取り組んでいく」と大会宣言を採択し、新たな時代へのスタートを切りました。

第2部ではお笑い芸人TIMのゴルゴ松本さんによる記念講演「出張! ゴルゴ塾 命の授業」が行われました。講演で松本さんは、地域で支え合っていくには「愛」が必要で、その大切さを参加者に伝えました。



▶受賞作品を真剣に朗読する渡邊侑芽さん
▶記念講演を行ったお笑い芸人TIMのゴルゴ松本さん



受賞を報告した及川松男さん(右2)

法務大臣表彰 更生保護に長年尽力

保護司の及川松男さんが、長年にわたり更生保護に尽力したとして今年度の法務大臣表彰を受賞しました。及川さんは、平成13年から18年以上保護司を務め、胆江地区保護司会の副会長や金ケ崎支部長などを歴任してきました。11月8日には役場を訪れ受賞を報告。「活動の中で自分自身も勉強になった。今後も犯罪のない社会づくりに努めていきたい」と話していました。



受賞を報告した及川敬伍さん(左)

岩手県知事表彰 ボランティア活動に尽力

町内在住の及川敬伍さんは、社会福祉功労の県知事表彰を受賞しました。及川さんは、平成10年から20年以上雪かきボランティアや外出支援の運転ボランティアに励んできました。町ボランティア連絡協議会の会長も歴任して奉仕活動の広がりにも寄与しました。11月8日には役場を訪れ受賞を報告。「健康が許す限り活動を続けていきたい」と話していました。

「田園環境保全の町」宣言20周年記念 金ケ崎町生活環境フェア開催

環境・自然保護・交通・防犯・消防・防災まで生活環境全般について体験を通じて学べる生活環境フェアが11月2日、中央生涯教育センターで開催されました。オープニング式典は、六原幼稚園児によるリサイクルダンスで幕開け。各分野の功労者やポスター・作文で優秀な作品を作った児童生徒たちを表彰し、その後生活環境についての基調報告が行われました。

会場では、ポスターコンクール応募作品の展示や緊急車両の乗車体験などが行われたほか「金ケ崎町の生物多様性について」と「落語で交通安全」の講演会が開かれ参加者たちは生活環境への意識を高めていました。

▶田園環境保全のまち宣言

金ケ崎町は平成11年3月5日に宣言を行い、環境保全活動に取り組んできました。



▶緊急車両の乗車体験を行う参加者
▶リサイクルダンスを披露した六原幼稚園児たち